



次世代産業と資本力

令和6年2月16日

黒田インターナショナルコンサルティング

黒田 毅

これらは産業構造の転換と新規生産環境における全ての産業の転換は、新しい世界の現実へ新たな自己構築を得ることへの正しい経済政策として要求されるものである。

これら次世代産業という新しい潮流は、その資本力と技術力において、市場における高い必要性を有するものである。

これらは既存産業においても新たな生産システムへの転換は、新しい自己現実と利益性を確立できるものであり、これらは産業構造の転換が、新たな現実に対しての、新たな自己を与えることは正しいのである。

これらは技術革命という新しい潮流に対して、既存環境と産業がその変化を求める必要性が存在するのである。

これら変化という現在の現実に対して、企業が新しい自己基準を共有化することは可能である。

唯一資本力と開発力は、次世代産業における必要性であり、これらは大学における研究環境を基盤とした、未来という可能性への正しい理解や参加が経済政策とともに実現することは可能なのである。

これらは、さらなる未来という現実への正しい計画の作成を求められるものである。これら飛躍的な変化は技術進歩であり、さらなる未来はこれら共有のルール自由経済と貿易システムにおける、市場の独占を完成させるはずである。

これらは全ての産業分野に対して自己産業の育成を先端生産システムとともに構築することは正しい安全保障政策なのである。

これら企業は新たな段階へ自己を進めゆく中、経済と軍事という両輪する安全保障は、全ての国家における正しい国家政策の実現なのである。

